

日本語・中国語の表現構造

——日中翻訳にみられる相違——

張 婭娜*

(受付 2014年9月27日)

(受理 2014年11月9日)

The Expression Structure of Japanese and Chinese Languages The Emergence of Discrepancy in Translation for Japanese and Chinese

by
Anna CHO*

Abstract

Whether it is Japanese-Chinese or Chinese-Japanese translation, there is a subtle difference in nuance between the two languages, thus results an inconsistent shade of meaning after translation. This thesis compares the language difference between Japanese and Chinese and their unique characteristics; then, analyzes the relation of the mistranslation and those lifestyle-related morality, culture and tradition. This thesis also emphasizes that in order to translate these two languages perfectly, it is crucial to understand not only the linguistic discrepancy between them but also the different cultural background of the two countries.

Keywords : Appreciation and Apology, Ambiguous and Straightforward Expression, The Wa -harmony and unity- Culture

1. はじめに

中国と日本とは、二千年もの文化交流を通して漢字文化・儒教文化を共有してきたが、大陸型・牧畜農耕型の中国文化と島国海洋型・稲耕型の日本文化とでは、異なる行動様式、思考様式が見られる。「言は心の声なり」と言われるように、言語心理、言語発想が違えば、言語表現、言語習慣ももちろん違ってくる。中国語と日本語はそれぞれ違う文化背景を有するため、両言語においてそれぞれ独特の表現形式、文法構造などがあり、言語の個性ある特徴を成している。本稿では、このような異言語の間で、日中・中日の翻訳が行なわれた時、両言語における発想の相違点はなにか、それぞれどういった独特な様相を呈しているのかについて考察し、翻訳の角度から日中それぞれ言語転換の障害となる言語的な要素と文化的な要素について分析する。

2. 先行研究の概観

日中翻訳についての研究としては、張迪(2009)は、1896年から1911年まで中国で翻訳出版された日本書籍、つまりこの時代の中国で行われた翻訳活動を研究対象として、それが如何に出現し、また如何に展開されていったかに焦

点を絞って考察した。日本語と中国語の語彙、表現、文法の翻訳に関する研究として、張新力(2010)は、日本人の日常生活と文学作品、特に児童向けの書物の中に大量に使われているオノマトペ(擬態語)を中心に、新聞の社説、論評、コラム、評論などからオノマトペを使った文を集め、それらを翻訳することによって、日本語オノマトペを中国語に訳すときの規則性と注意点を探った。また、平石(2011)は、日本語の特徴を知るために、日本語の受け身文を中国語でどのように表現するか、大学生を中心に日本語を学ぶ中国語母語話者に対するアンケート調査を行い、日本語と中国語の受け身文の文型、タイプを比較した。これは、2007年度～2009年度の三年間の共同研究及びシンポジウムにおける議論に基づき、その成果を中国語教育の現場においてどのように生かしていけるかについて、試案を述べたものである。また、神沢(2011)は、日本語から中国語、あるいは中国語から日本語への翻訳作業を行なう際に生ずる翻訳文の不明瞭さを出発点として、ひとつの言語を別の言語に訳すときに、どうしてそのような問題が起きるのかという理由を語彙・文法のレベルで分析した。張建華(1998)は、日本語と中国語における「1語順、2受動表現、3使役表現、4名詞表現」の構造、表現上の特性について比較した。

さらに、間 (2008) は、字幕制作ソフトを使用して、学生による字幕翻訳を行い、中国語教育実験を行った。

機械翻訳の研究については、方、陳、松本 (2012) の研究では、「現代日本語書き言葉均衡コーパス」から使役表現を含む文を抽出し、人手で作成した中国語訳との対照分析を通じて、パターン変換型日中機械翻訳システムのための使役表現の翻訳規則を作成した。評価実験の結果、市販の翻訳ソフトよりも高い正訳率が得られた。

これまでの日中翻訳に関する研究は、日本書籍の中国語翻訳の概観、日中ドラマの字幕翻訳、日中機械翻訳 (使役表現の翻訳規則)、また擬態語、動詞、形容詞及びいくつかの文法構造など、語彙面、文法面の研究が多く行われ、日中翻訳のむずかしさが指摘されたものの、その文化的な背景、日中異文化との関係性を探求する研究は、ほとんど行われていないのが現状である。

筆者は、中国と日本の公共施設にある張り紙や掲示物の語句と訳文に着目して、その相違点を比較し、また、日中のテレビドラマに見られる感謝と謝罪の翻訳に焦点を当て、問題点を調査することにした。本稿では、日中翻訳における表現の違いを探求し、両国における風習、生活規範、社会背景、倫理道德などの文化的な相違点を明らかにすることを目的とする。

3. 看板などに見える日中言語表現の相違

〈3・1〉 調査概要

2014年1月から8月にかけて、データを収集した。場所は、中国は北京市と天津市を中心に、日本は東京・小田原・箱根・福岡である。研究手順としては、公共施設・神社・公園・鉄道・図書館などに貼られた張り紙やシール、掲示物、標識などに見える日中の言語表現と訳文の違いを比較した。その違いは主に次の通りである。

〈3・2〉 日中表現の相違の分析

(1) 生活習慣の違い

日中の公共施設に貼られた掲示物やシールには、国民生活習慣による違いが見られる。

事例①

请大家注意！

使用后卫生纸丢入垃圾箱里是极不卫生的, 请丢在便器中与大小便一并冲洗掉! 谢谢合作!

(みなさん、ご注意ください。)

使用後のトイレットペーパーをゴミ箱に捨てることは極めて不衛生である。トイレの中に捨て、大小便と一緒に流してください! 筆者訳)

と、箱根神社のトイレに、中国語での注意書きが貼ってある。この張り紙では、中国人は、なぜトイレットペーパーをゴミ箱に捨てるのが不衛生なのか、疑念を抱くであろう。中国のトイレでは、普通次のようなシールが張られている。

事例②

温馨提示：

便入池 纸入篓 轻踏出水

(優しい眩き：

便はトイレの中に、トイレットペーパーはゴミ箱に、軽く (スイッチを) 踏んで水を流しましょう)

中国のトイレには、一般的に使用済みトイレットペーパーを捨てるためのゴミ箱が置いてある。中国では、使用済みのトイレットペーパーを流さずにゴミ箱に捨てることは常識となっている。日本人観光客は中国で、トイレ詰まりでホテルの担当者と呼ぶハプニングによく出くわす。中国のトイレではトイレットペーパーを流してはいけないのである。

これは、日本と中国の自然環境の違いからくる常識と非常識の違いであろう。水源が豊富な日本では、洗車、洗濯、洗浄など、もったいないくらい多量に水を使う風景がよく見られるが、水不足で、しばしば干ばつに見舞われる中国では、「水は油よりも貴し」という諺があるように、油の一滴は血の一滴、水の一滴滴は油より貴い。中国では水洗トイレの普及率がまだまだ低く、水洗と言っても日本のように、水がどんどん流れることはなく、細々と流れてくるのである。日本製の紙質の良いものでも水流で流し切れず、配管途中で停滞してしまったり詰まりやすい。中国ではトイレが詰まった時に使うラバーカップが備えてある。

中国人観光客がトイレットペーパーをゴミ箱に捨てるのは、トイレを詰まらせないための善意 (マナー) によるものであるが、日本では、こうした行為を中国人のモラルの低さの表れと見ている。上のような書き方は、中国人観光客には、善意を悪意で返すようなもので、衝撃的な言葉であろう。とくに「不衛生」に「極めて」という修飾語を入れて不潔を強く強調する表現は、いかにも「君たちはきわめて不潔である」と訴えているようで、相手に極めて不快感を与えるであろう。

事例③

使用后的卫生纸请丢入马桶内

(使用後のトイレットペーパーは便器の中に捨ててください)

このような注意文なら、中国人は「違う国にきた。面白いルールですね」とすぐ従うし、プライドが傷つくこともない。それどころか、日本でのお土産話として知人たちに大いに宣伝するであろう。それは、より多くの中国人に気持ち良く日本の常識を知らせる効果もあるのではないか。

事例④

入厕请您锁好门

(トイレに入ってからしっかりカギをかけてください)

というシールを目にする。中国の空港などのトイレでは、ドアを閉めないまま用を足す中国人が多い。30年ほど前

に、北京世界遺産の故宮を案内した時の話であるが、日本人観光客はトイレに行ったもののがすぐ引き返してきた。「なぜ中国のトイレに扉はないの？用を足せるの？」と聞かれ、逆に驚いて、「なぜできないの？」と聞き返したことがある。

その時代は、中国の一般家庭にはトイレはなく、公衆トイレを使っていた。公衆トイレは水洗ではなく、扉もなかった。同じ室内で便器（5、6個の穴）が左右二列に、人々は向かい合って互いにしゃべりながら用を足していた。こういう生活習慣から、いまもドアがあっても開けたまま用を足す人が多い。閉めてもカギを掛ける人は少ないであろう。

また、中国の高級ホテル、空港のトイレに、手拭き紙（手洗い後の手を拭く紙）を入れるボックスに、

事例⑤

一次只用一张纸
（一回に紙一枚のみ）

という貼り紙がある。「一枚だけ取って拭いてください」と言われても、それは普通一枚がぐっしょり濡れて二枚目も必要であるのにと思われるであろう。ところが、日本のあるトイレでは、手拭き紙を入れるボックスに「水気をしっかり切ってから使いますと、一枚で綺麗に拭き取ることができます。ぜひお試しください」という貼り紙があった。同じ「節約してください」「一枚だけ取って拭いてください」という意味を伝えるのに、日本語では、気配りともお節介とも言える表現がなされている。

事例⑥

- ・床に座らないでください（日本の車内）
- ・禁止依靠⇒寄りかかり禁止（中国の車内）
- ・请勿躺卧⇒寝そべってはいけない（中国の車内）

日本の電車の中に「床に座らないでください」というシールを目にするが、中国の電車には、「禁止依靠⇒もたれること禁止」「请勿躺卧⇒寝そべってはいけない」と書いてある。日本は清潔な国で、公共施設などでよく床に座る風景が見られるが、中国人は、床が汚いという先入観があり、たとえきれいに見えても新聞紙などを敷いて座る。車内など公共の場で、日本人のように直接床に座ることはまずない。これも日本と中国の社会習慣からの違いであろう。ただし、酔っ払って床で寝てしまう光景は見られる。

（2）優しい禁止と強い禁止表現の違い

日本の公共施設の張り紙や看板には、次のような表現がよく見られる。

事例⑦

- ・ネコへのエサやりはご遠慮ください！
- ・お子様がたくさん遊ぶ公園です。喫煙はご遠慮ください
- ・マナーモードに設定の上、通話はご遠慮ください。
- ・長期間の利用はご遠慮ください。
- ・閲覧席としての利用はご遠慮ください。

- ・3人以上1列での歩行はご遠慮ください。
- ・休憩室のご利用について、
会話などは周りの方へのご配慮をお願いします。

などの注意シールがある。日本では、「お子様がたくさん遊ぶ公園です。喫煙はご遠慮ください。」のような前置きが長く、遠回しに言う。「ご配慮お願いします」「ご協力お願いします」「ご遠慮ください」のような語句は、中国語訳では、強い禁止の表現になる。中国では、

事例⑧

- ・禁止抽烟（喫煙禁止）
- ・禁止打手机（携帯（の通話）禁止）
- ・请勿乱扔废弃物（ゴミなどを勝手に捨ててはいけません）
- ・请勿追逐打闹（追いかけたりふざけ騒いだりしてはいけません）
- ・请勿饮食（飲食してはいけません）
- ・请勿在此停留（ここに止まってはいけません）
- ・花草有生命，请勿采摘！（花にも草にも命がある、摘み取ってはいけません）
- ・请勿践踏草坪（芝生を踏むな。芝生に入らないようにの意味）
- ・当心间隙（隙間にお気を付けてください）
- ・注意儿童（児童にご注意）

など、「禁止」「请勿」（～しないでください・～してはいけません）「当心」（用心する、注意する）、「注意」、「不要」（～するな、～してはいけません）のように、禁止の意味が一目瞭然に表現されている。中国語の表現は荒い、強い感じを与える。日本語の禁止・注意の文は前置きが長く細かく優しく感じられるが、中国語は前置きがなく、いきなり「禁止」「请勿」「注意」の2文字で、「だめ！」と言うような感じで禁止を訴えているのである。日本の車内の注意書きで、

事例⑨

マナー・ご注意

お客さまへのお願い 電車を気持ちよくご利用いただけるようマナーをお守りください。

のように書いてあり、乗客にとっても柔らかい言葉を使っている。一方、これを中国語に訳すと「请遵守公共道德！」となる。中国人は、求めたいことをそのまま言い、禁止の表現形式を直接的に用いるが、日本人は、相手の気持ちを悪くさせるような硬い感じの表現を避け、相手に刺激を与えるような禁止表現をあまり喜ばないようである。

（3）曖昧表現と直接表現

神社などの観光地やコンビニや飲食店のトイレに、よく次のような張り紙がある。

事例⑩

いつもきれいにお使いいただき、ありがとうございます

ます
谢谢您保持厕所清洁

という注意書きが貼り出されている。これは近年使われ出した表現で、当初は奇異の感を与えたが、今では一般的な表現になりつつある。中国人には、まず、初めての利用者に「いつも」とか、使っている最中なのに「綺麗に使ってくれている」と決めるのが何だか変な話だと思われる。また、そんなに綺麗ではない、かなり汚いトイレにも、このような張り紙が貼っているのを見ると「嘘じゃないの。これでもきれいですか」と思ってしまうときもある。学校の裏庭の喫煙所に、吸い殻がいっぱい散乱しているのに、「いつも綺麗にお使いいただきありがとうございます」と張り紙が張られている。中国人には、この状況を褒めているのか、注意しているのか首をかしげたくなる。中国語では「汚すな」とか「きれいに使ってください」とか、「ポイ捨て禁止」とか、ストレートに書くが、日本人はなぜ素直に書かないだろうかという疑問を抱く。ところが日本人は、みんなが綺麗に使うことで感謝されるのが普通の状態であると思ひまたは思ひ込まされ、より調和的に皆と同じモラルをめざして行動することになるようである。

事例⑩

皆さんのトイレです
いつもきれいに
さわやかに
请保持厕所清洁（箱根町）

この注意書きの日本語をそのまま中国語に訳すれば、
这是大家的厕所

请经常保持厕所的清洁和卫生

という表現になるが、この中国語の訳文は「请保持厕所清洁」（トイレをきれいにしてください）と簡潔的に訳されている。この単刀直入の表現は、中国人の言語習慣にぴったり合致しているのである。

また、日本では、部屋を汚したり違法駐輪やマナー違反をしたりするようなことを減らす目的で、

事例⑪

- ・いつも部屋をきれいにしていただきありがとうございます。
- ・いつも公道をあけていただきありがとうございます。
- ・マナーを守っていただき、ありがとうございます。

などの張り紙が貼られている。感謝形の文言が日本人には最も効果的である。日本人の場合、感謝を込めて行動を支持されると従いやすいというのが根底にあるのである。同じ場面で、中国人は、

事例⑫

请保持室内清洁！谢谢您的合作。
（部屋を綺麗にしてください。ご協力ありがとうございます）

ございます)

请保持厕所清洁！谢谢您的合作。

（トイレを綺麗にしてください。ご協力ありがとうございます）

禁止停放自行车！谢谢您的合作。

（自転車禁止。ご協力ありがとうございます）

など、まず要求や禁止する事項を単刀直入に表現して、それから「ご協力ありがとうございます」と二つの語句を対照的に使用するのである。またこの「ご協力」という言葉に、協力者には感謝するという意味合いもある。つまり、汚した者にはこの感謝に当たらないという意味も読み取れる。一方、日本人の「ありがとうございます」は、感謝というかたちで「トイレを汚すな」というメッセージをオブラートに包んでいるのである。

日本語の曖昧表現は他にも見られる。電車のドアの開閉に伴う、注意喚起の表示であるが、日本の電車のドアに、「ひらくドアにご注意」「閉まるドアにご注意ください」、「ドアにご注意」と、鉄道会社によって貼ってあるシールのパターンが様々である。中国の電車に「小心车门」（ドアにご注意）、「当心夹手」（手が狭まることにご注意）と二つのシールがドアに貼ってある。「小心车门」（ドアにご注意）は「開いた場合にご注意ください」という意味であり、「当心夹手」（手が狭まることにご注意）は、「閉まるドアにご注意ください」という意味である。日本語では、「閉まるドアにご注意ください」に「ひらくドアにご注意」の意味が含まれ、「ひらくドアにご注意ください」に「閉まるドアにご注意」の二つの意味が含まれている。それは、日本人は誰でも知っている事をくどくどと繰り返して言うことを嫌い、曖昧に言うようにし、それが相手への敬意を表すことだと考えているのであろう。中国人はそうすることが望ましいこととはっきり言い、イエスカノーかの態度は至って鮮明である。たとえば、他人の意見に反対する時、中国人は、「我不同意您的想法（あなたの考え方に同意しかねる）」とか、「我反对你的意见（あなたの意見に反対です）」、「你说的不对」（あなたが言ったことが間違っている）などと、ずばりと言う場合が多いが、日本人は、「おっしゃることはよくわかりますが～」とか、「確かにそういう見方もできると思いますが～」とか、「別に反対を唱えるわけではありませんが～」とか、「おっしゃるとおりかと思いますが～」とか、「御説ごもっともとは思いますが～」などと、相手にいかにも同調しているように、まず前置きを入れておく傾向がある。時には反対意見を呑んでぼかしたまま述べないことも少なくない。これは中国人には、賛成してくれたと誤解してしまうことが多い。後に、実は反対していると分かればそのショックが大きい。

日本は同一民族、同一文化、同一言語の国であるから、発想が同じで、暗黙のルールや了解も多い。「一を聞いて十を知る」察し文化を作り上げた。ところが、中国は同

じ大陸の土地に 56 もの民族が隣り合って同居してきた環境にある。習慣や宗教だけでなく、多数の言語が存在し、異なる大方言話者との会話による相互理解は事実上不可能に近いである。物事を明快にずばりと言わなければ相手に分かってもらえない場合が多い。相手と意見が対立した時、曖昧な表現を使っていると逆に自分が誤解されたり、意思が伝わらない危険がある。

4. 日中感謝と謝罪表現の翻訳の違い

〈4・1〉 調査概要日中表現の相違の分析

日本語と中国語における感謝の言葉「ありがとう」と謝罪の言葉「すみません」の翻訳について、違いがないかを調べた。中国人に人気のある日本のアニメ『名探偵コナン』(13 集, 日本語原語版, 中国語字幕)と「CCTV 大富」で上映中の中国のテレビドラマ『金太郎的幸福生活』(第 16, 17, 18, 28, 29, 32 話)と『大劇法』(第 30, 31, 35, 36 話)(中国語原語版, 日本語字幕)を調査した。

〈4・1〉 アニメ・ドラマに見える謝罪と感謝の違い

(1) 『名探偵コナン』の第 47 話『体育クラブ殺人事件』(体育倶楽部殺人事件)に、コナンは、西条選手が落とした写真を拾って渡した時の会話である。

- ・コナン：ねー、落としたよ。ねー、落としたよ。
(字幕) 你东西掉了。你东西掉了。
- ・西条：おう、わるい。
(字幕) 对不起。

と「わるい」は「对不起」(すみません)と翻訳されている。「悪い」は、中国語の「坏」の字に当たる。「好⇔坏」(よい⇔悪い)と対立語として用いられる。たとえば、「坏人」(悪い人, 悪者, 悪党), 「坏事」(悪事, 悪いこと), 「坏处」(害, 悪いところ), 「坏心眼」(腹黒い, 意地悪), 坏分子(悪質分子)など、完全に「悪」の意味に用いられるので、さすがに訳せなかつただろう。ところが、日本語の「すみません」という表現は、人にあやまる時、礼を言う時などに使うとされている。¹⁾

中国語で「对不起」と訳したのは、日本語の「すみません」が感謝の意味も表すからであろう。なお、日本語の「わるい」は「すみません」と同じく謝罪・感謝の意味を表すことができるので、「对不起」と訳したのだろう。しかし、中国人は、落としたものを拾ってくれた人に、はたして「对不起」(すみません)を言うだろうか。中国のドラマに使用された「对不起」と「谢谢」の言葉と比較してみる。

(2) 『金太郎的幸福生活』(金太郎の幸せな生活) 第 18 話に、ある男性は恋人に対して「对不起, 对不起…」と 4 回も連発した場面があったが、それは「ごめん, ごめん…」と訳され、謝罪の意味であり、感謝の意味ではな

かった。調査したドラマの中で、中国人は日常生活で、普通「对不起」という謝罪の言葉をあまり使わなかったし、感謝の意味に使われることもなかった。

第 32 話に、金太郎は義理のお母さんに助けられた時に、「谢谢」(ありがとう)は 3 回、「谢谢妈」(おかあさん, ありがとう)は 2 回ほど使用した。『大劇法』(第 30 話)に「谢谢」は 5 回使用されたが、相手はいずれも上の人であった。場面としては、地方の権力者に

- ・请坐! (どうぞお座りください)
- ・请喝茶! (お茶をどうぞ)
- ・干杯! (乾杯!)

と勧められたときに言った言葉であった。中国人は、年長者、上位者にお世話になった時、「すみません」「わるい」と言わず「谢谢」という言葉を使うことが分かった。

〈4・3〉 日本人と中国人の謝罪と感謝の比較

ドラマだけでは中国人と日本人の感謝と謝罪の違いに結論を出すには不十分であるので、さらに中国人と日本人にアンケート調査を行い、良いことをしてくれた人に、感謝と謝罪の言葉をどちらを使用するかを考察した。

(1) 方法

- ① 調査対象者：中国人 100 名(男性 62 名, 女性 38 名; 年齢 10 代~70 代)である。日本人 60 名(男性 15 名, 女性 45 名; 10 代~70 代)である。
- ② 調査方法 調査手続き：

調査時期：2014 年 7 月~8 月, 調査場所：中国北京市・天津市の住民と東京・福岡在住者, また東海大学福岡短期大学学生(42 名)に質問紙調査を行った。調査対象に対しては、福岡短期大学の講義時に、質問紙の主旨を説明した後配布し、その場で記入回収する方法、あるいは中国人留学生と日本人に質問紙を配布する方法、Eメールで質問紙を送り後日回収する方法の 3 通りの調査方法を取った。なお、中国での調査については、中国市・天津市現地において、住民に直接質問紙の主旨を説明した後配布し、彼らの知人にも協力してもらい後日回収した。

(2) 調査内容：実施した質問紙の構成は以下の通りである。

- ① 質問紙調査を実施した。質問紙は中国語と日本語で作った。
- ② フェイスシート：年齢, 性別, 国籍, 期日のみの記入を求めた。
- ③ アンケートの調査用紙の構成は、親疎・長幼・上下という人間関係を設定し、事柄が異なる場面である：①「お茶を持ってきてくれた」場面, ②「人が席を譲ってくれた」場面, ③「なくした物を誰かが拾って渡してくれた」場面を取り上げた。これらの場面設定を設けた理由は、実際中国人と日本人は、「感謝」と「お詫び」のどちらを採用するか、日本人と同じ感謝するときに「すみません」を使用するかどうかを明らかにしたいからであ

る。

(3) 紙面の分析と論

紙面は、日本語と中国語の2種類を作った。謝ると感謝について、5項目を設定して、当てはまる項目をそれぞれ

日本語：
謝る：1 ごめん 2 ごめんなさい 3 すみません 4 申し訳ない 5 申し訳ございません 6 ご迷惑をかけました
感謝：1 ありがとう 2 ありがとうございます 3 ご遠慮なく
中国語：
道歉：1 抱歉 2 对不起 3 不好意思 4 给你添麻烦了
感谢：1 谢谢 2 客气什么 3 自己来

の中から選んで(数項目可)数字を入れ、当てはまらなければ「その他」に書くようにしてもらった。次のような結果になった。なお、回答結果全体は別表1・2を参照されたい(以下ではその抜粋を示す)。

①お詫びストラテジー使用の割合

日本語話者と中国語話者がお詫びの表現を選んだ割合は、次の表I・IIの通りである。(中国語の感謝と謝る表現は日本語とニュアンスが違うので、分けて表を作ることにした。「抱歉(ごめん・ごめんなさい)」、「对不起(すみません・申し訳ない)」、「不好意思(恥ずかしい・すみません)」などの意味)

表I 日本語話者

回答 質問	ごめん	ごめん なさい	すみ ません	申し 訳 ない	ご迷惑 を かけ ました
先生がお茶を持ってきてくれた時	1%	6%	26%	1%	1%
母がお茶を持ってきてくれた時	18%	1%	4%	0%	0%
同年代の人が席を譲ってくれた時	7%	6%	22%	3%	0%
年上の人が席を譲ってくれた時	0%	10%	17%	2%	2%
なくした物を誰かが拾って渡してくれた時	0%	7%	19%	0%	1%

表II 中国語話者

回答 質問	抱歉	对不起	不好意思	给你添麻烦了
先生がお茶を持ってきてくれた時	5%	0%	4%	10%
母がお茶を持ってきてくれた時	4%	0%	6%	6%
同年代の人が席を譲ってくれた時	4%	0%	5%	7%
年上の人が席を譲ってくれた時	3%	0%	13%	7%
なくした物を誰かが拾って渡してくれた時	2%	0%	3%	11%

日本語話者の回答数について「お茶を持ってきてくれた時」は、母に「ごめん」18%で、その他の項目は、それぞれ25%, 22%, 17%, 19%であった。回答数の2割ほどが「すみません」を採用した。

中国語話者の回答数について、「抱歉」、「不好意思」「给你添麻烦了」(ご迷惑をお掛けしました)は、それぞれ1割弱であり、「对不起」はゼロであった。中国語の「对不起」は、日本語の「すみません」のように、感謝の意味に使用していないことが浮き彫りになった。

辞典で「对不起」は、「相すまない。顔向けならない。すみません。ごめんなさい。」²⁾と解釈されている。中国語の「对不起」は、謝罪言葉としてあくまでも自分に過失や非があるときに用いられる。ところが、「席を譲ってくれた時」の年長者に、13%の人が「不好意思」を採用したことに注目したい。中国人は、謝罪の表現は謝る時にだけ使うのに、なぜ「不好意思」を採用したのだろうか。

「不好意思」は、「恥ずかしい」が本義であり、日本語の「すみません」「ごめんなさい」と訳されているが、本来の意味から転じた意味である。辞典には「①恥ずかしい②具合が悪い。気がひける。気重である。困惑する。」³⁾の意味を表す。なぜ「恥ずかしい」という言葉はここに用いられたのだろうか、これは、中国人の基本的なモラルの倫理観と深くかかわっている。

周知のように、「老人を尊び幼いものを慈しむ」のは、

中国伝統の美德である。孔子は「父母在、不遠遊、遊必有方。」父母在すときは遠く遊ばず、遊ぶに必ず方あるべし（父母が生きていられる間は、遠方に旅に出てはいけない。旅には必ずきまった連絡先がなければならない）——（『論語』・里仁篇）としている。中国の『孟子・梁惠王』には「老吾老、以及人之老；幼吾幼、以及人之幼。天下可运于掌。（吾が老を老として、以て人の老に及ぼし、吾が幼を幼として、以て人の幼に及ぼさば、天下は掌に

運らすべし）まず自分の父母を尊敬するのと同じ心で他人の父母も尊敬し、自分の子女を可愛がるのと同じ心で他人の子女も可愛がる。そうすれば広い天下も思うがままに治めていける）——（孟子・梁惠王上）としている。これらの教えはいまも中国で守られているモラルの基準である。日本人は人を平等に尊重することをモラルの基準としているが、中国人は尊卑、長幼、上下関係の順序がはっきり区別する。ゆえに、年長者が何かしてくれると、たいへん恐縮した気持ちになるわけである。年長者が優先して座るべきという道德の規範意識があるので、自分が座ったら恥をかくことになる。ゆえに、年長者が譲ってくれることは大変恥ずかしく、恐縮至極である。この「不好意思」には、もったいない、遠慮してかきこまる気持ちが含まれている。この言葉の深層の意味は、日本語の「すみません」と翻訳するだけでは、十分に表せないところがあるであろう。

②感謝ストラテジー使用の割合（表Ⅲ・表Ⅳ）

表Ⅲ 日本語話者

回答 質問	ありがとう	ありがとうございます	ご遠慮なく	その他
先生がお茶を持ってきてくれた時	1%	54%	1%	7%
母がお茶を持ってきてくれた時	61%	4%	0%	10%
同年代の人が席を譲ってくれた時	22%	31%	4%	3%
年上の人が席を譲ってくれた時	3%	46%	13%	8%
なくした物を誰かが拾って渡してくれた時	1%	57%	0%	0%

日本語話者は「母がお茶を持ってきてくれた時」は「ありがとう」は61%であった。他の項目で「ありがとうございます」はそれぞれ、54%、31%、46%、57%であった。

一方、中国語話者は「谢谢」（ありがとう・ありがとうございます）は、各項目でそれぞれ67%、52%、73%、51%、79%という高い割合で、感謝の定型表現を採用した。

表Ⅳ 中国語話者

回答 質問	谢谢	客气什么	自己来	その他
先生がお茶を持ってきてくれた時	67%	1%	12%	1%
母がお茶を持ってきてくれた時	52%	1%	29%	2%
同年代の人が席を譲ってくれた時	73%	4%	1%	4%
年上の人が席を譲ってくれた時	51%	6%		20%
なくした物を誰かが拾って渡してくれた時	79%	2%	1%	3%

「なくした物を誰かが拾って渡してくれた時」に、中国語話者は「谢谢」は79%で、日本語話者は、「ありがとうございます」は57%であった。人が親切してくれたりした時は、中国人は、基本的に定型表現「谢谢」を使用して素直に感謝の気持ちを表すことが明らかになった。

また、日本人は「すみません」を多く採用するだろうと想定したが、意外に、「ありがとう」という感謝ストラテジーが好まれることが分かった。

前述したコナンが、落とした写真を拾って西条さんに渡した時、西条さんの言葉を「对不起」（すみません）と翻訳したのは日本人の決まり文句に従ったものだと想定したが、日本語話者も中国の話者も「すみません」より、高い回答数で「ありがとうございます」と感謝の言葉を採用したことが意外な結果であるが、以上のアンケート調査の結果から、こういった場面で、「谢谢」（ありがとうございます）と訳したほうが適切だと言えるのではない。

ちなみに、末田（1993, 1997, 1998）の調査では、中国人は「お礼を言わない」、日本人にとっては“処遇”に関わる面子が重要であるので、自分も「お礼を言う」ことを重んじ、相手が「お礼を言わない」時や、相手が自分の立場を無視したと考えられる言動をとった時に憤慨している、などと指摘したが、本稿のアンケート調査では、中国語話者はいずれも高い割合で感謝の定型表現を採用したことが明らかになり、先学の調査と異なる結果となった。

さらに、年長者に対する感謝の定型表現と非定型表現の使用の差に注目したい。日本語話者は、母と先生、年長者に対して「ありがとう」と「ありがとうございます」の簡体と敬体の違いが見られたものの、同じ単一の感謝

の定型表現「ありがとう」を採用したが、一方、中国語話者は「先生がお茶を持ってきてくれた時」は12%で、「母がお茶を持ってきてくれた時」は29%で、「自己来」（自分です）を採用した。中国語話者は「ありがとう」という感謝の決まり文句だけではなく、感謝の非定型表現も採用することが分かった。この「自己来」（自分です）は、中国語の感謝ストラテジー・スタイルの一つで、親、目上の人にさせたら失礼だから自分ですという感謝の気持ちを表す謙讓語である。

親を大事にすることは中国の伝統的な文化である。2000年前の中国の古代において、親孝行は天下を治める次元まで引きあげられた。中国は親孝行と関連する「憲法」、「婚姻法」、「養子縁組法」、「相続法」、「刑法」などの法律には、子女の扶養義務と親の権利についての規定が盛り込まれている。中国の現行の法律には、親不孝を制裁する条項がある。親を罵ったり、殴ったり、悲しい思いをさせたりすれば、親は訴えることができる。親孝行は人のモラル水準を評価する重要な基準である。中国人、特に国家公務員は、その言動が公衆に大きな影響を及ぼすものなので、親孝行は公務員の登用と昇進にも影響を与えている。中国は、神（天地）を敬い、社稷（君王）に忠誠の心を持ち、家庭（親）を大事にし、師道を尊敬するという文化が中国人に深く植え付けられている。この伝統的な長幼、上下関係意識も中国人の感謝表現に影響を及ぼしている。

さらに、中国語話者は「年上の方が席を譲ってくれた時」に「谢谢」51%で、「その他」は20%であった。2割ほどの中国語話者は「不用」（いりません。（譲るには）及びません）「不用，谢谢！」（いりません。ありがとうございます）「不用，您坐吧」（いりません。あなた様はお座りください）「您坐，我没事」（あなた様はお座りください。私は大丈夫です）「您坐，我没关系」（かまいません、あなた様はお座りください。）「别客气」（どうぞお構いなく）などの断りの文句が付け加えられた。これらの語句を日本語に直訳すると、日本人にはとても固く感じられるであろうが、中国人にとっては、これらは、とても優しい断り方であり、相手への配慮や敬意を十二分に表していると思われる。

日本人は、いずれも「ありがとう」「すみません」といった感謝とお詫びの定型表現を使い、それは美しく優しい言葉だと思われるが、中国人は、これら感謝と謝罪の定型表現を使用すると同時に、さまざまな非定型表現も好むことが分かった。

5. まとめ

日本語と中国語の翻訳において、奥深いイメージを訳語が間違ったり、その場の雰囲気や適切に伝えられなかったりするところが少なくない。双方の意思を正確かつ適切に伝えることは単なる語学的研究ではなく、その文化的な背景を理解することがいかに重要か分かるだろう

と思う。

「和を以て貴しと為す」は、ともに日中両国の文化に根差している伝統文化である。中国人も日本人も同じく「和」を貴ぶが、この「和」にこそ、日中文化の相違性の根源が潜んでいると考える。

日本人の「和」は、「和合の道を守ることがとうとく大切なことである。」⁴⁾心と心が通じ合い、やわらぎがいちばん大事で、静かで穏やかで争わないことが根本である。日本人は、なるべく人との衝突を避け、相手に刺激を与えるような明快な表現を喜ばず、穏やかでやさしい言い回しで表現し、婉曲な表現形式を好むのである。

一方、中国は、「君子和而不同，小人同而不和（君子は和して同ぜず，小人は同じて和せず）」（『論語』七卷・二三段）とあるように、君子は協調性に富むが、無原則な妥協は排斥する。中国人の「和」とは、相手に簡単に合わせて調和する事ではなく、相手をよく理解し、互いの相違を認め合った上で調和することである。つまり、人と和やかに付き合うが、一人ひとりの主体性がしっかりと確立し、決して付和雷同しない「和して同ぜず」である。

この「和」文化の違いは、日本の「しめなわ」と中国の「伏羲・女媧」の図に鮮明に映されることができ。5) 「しめなわ」は、2束をひねり合わせ1本になっている。雄雌の2匹の蛇が絡み合う形で、「陰陽合一」の「一」の神である天照大神の神体とされている。6)

流れるような柔らかいひらがな文字、やんわりとした「ボカシの表現」、意味がいくらかでも柔軟に変えられる表裏一体の言葉、円滑な人間関係の維持、顕在的な対人衝突を極度に避ける道徳規範、異なるものごとをうまく合わせて一つにして、お互いがスムーズに流れる日本社会など、あたかも「しめなわ」が象徴されているように、「1」本でありながら「2」本である。

これに対して、中国の祖先の神である伏羲・女媧の図は、上半身は対称的に向かい合っているが、下半身は注連縄のように絡み合っている。図に「天・地」、「陰・陽」、「日・月」が描かれ、手に「方・円」の「矩規」を持ち、いずれも上下・左右、対称的に描かれている。その図に象徴されるように、中国語の漢字は、上下、左右対称に四角い配置になっている。名詞や動詞、形容詞はほとんど熟語の2文字で、反対語などが多い、言語表現は、硬い感じの言葉が真っ先に来て、ストレートな表現形式を用いる。また謝罪と感謝、善悪、賛成と反対、褒め言葉と批判の言葉をはっきり区別して、何の婉曲的飾りもなしに率直に表すことが好む。さらに上下・長幼・親疎などの人間関係、礼儀作法、モラルの倫理道徳の基準などすべて2つになっている。

要するに、日本の「しめなわ」と中国の「伏羲・女媧」の図に象徴されているように、異なる「和」文化は、目に見えない形で、日本人と中国人の言語習慣と文化伝統、道徳理念に根ざし浸透したのである。

この日中の互いの和文化の差異は、われわれが翻訳に当たって、日中適切な言葉を斟酌するのに、また言語間の転換ができない場合に、一つ重要な示唆を与えてくれるのではないだろうか。

引用文献・註

- 1) すみ - ませ - ン [済みません] (連語) (「すまない」の丁寧な表現) おわび・お礼・依頼などに使う語。2 すみ - ませ - ン【済一】[連語] (動詞「すむ(済)」の連用形に丁寧の助動詞「ます」の未然形と打消の助動詞「ん」の付いたもの) ①気持ちの上で満足しない。納得しない。②申しわけありません。ありがとうございます。人にあやまる時、礼をいう時、依頼する時などに使う。(『講談社カラー版日本語大辞典』1, 『日本国語大辞典』2, 1052, 1989)
- すみ - ませ - ン (「済まない」の丁寧語。物事がうまく決着せず、また、自分の気持ちが落ち着かないという意から) 相手に対してあやまる時、礼をいう時、頼むときなどに使う語。(新村出『広辞苑』, 岩波書店, p.1396, 1991)
- 2) 香坂順一等『中国語大辞典』『大東文化大学中国語大辞典編纂室』『角川書店』, p.792, 1993
- 3) 香坂順一等『中国語大辞典』『大東文化大学中国語大辞典編纂室』『角川書店』, p.242, 1993
- 4) 『廣漢和辞典』大修館書店 p.572
- 5) 張姪娜『日中文化における奇数「1」・偶数「2」の相違性の探究—「一分為二」「合二為一」を中心に(上)—』東海大学短期大学紀要 45号, pp.23-30, 2011
- 6) 張姪娜『日中文化における奇数「1」・偶数「2」の相違性の探究(下)—音声構造に見る「一分為二」「合二為一」—』東海大学短期大学紀要 46号, pp.21-28, 2012

参考文献

- *1 張迪『近代中国における日本書籍の翻訳と紹介—19世紀末から20世紀初頭の概況とその特徴—』(『言葉と文化』10, pp.197-209, 2009)
- *2 張新力『日本語オノマトペの中国語訳の類型(社説・評論編)』(『言語と文化』23, 愛知大学語学教育研究室, pp.35~54, 2010)
- *3 平石淑子『日本語と中国語の受け身文—和文中訳指導に関する試論—』(『大正大学研究紀要第九十六輯』p1~11, 2011)
- *4 神沢優希『中日・日中翻訳から見る翻訳しにくい動詞表現・形容詞表現』(『東京外国語大学』, p3, 2011)
<http://www.tufs.ac.jp/insidetufs/kyoumu/doc/yusyu23>
- *5 張建華『日中翻訳における表現構造に関する考察』(『国立国語研究所研究報告集』, pp.77-82, 1998) この論文は、文部省科学研究費(創成的基礎研究費)『国際社会における日本語についての総合的研究』(研究代表者水谷修)における研究班3中野チーム『計算機による表記・表現に関する実験的研究』の一環として、中国人学生の日本語作文における誤用を分析するために行ったものである。
<http://www.ninjal.ac.jp/archives/jalic/group5/98.8p77>
- *6 間ふさ子『中国映画『五朵金花』の字幕翻訳—新しい語学教育法を考える— 研究ノート『福岡大学研究部論集』A8, p160-214, 2008
- *7 間ふさ子『字幕作成ソフトを使って中国語教育について』(福岡大学研究部論集A 人文科学編7巻5号, p81-96, 2008)
- *8 方丹 陳劭毓 松本忠博『日本語から中国語への機械翻訳における使役表現の処理』(『言語処理学会』第18回年次大会 発表論文集年 p793~796, 2012)
- *9 末田清子『中国人学生の日本人学生の『面子』の概念及びコミュニケーション・ストラテジーに関する比較研究』『北星学園大学文学部北星論集』34, 1997, pp19-20
- *10 末田清子『中国人が持つ面子の概念と日本人とのコミュニケーション』(『年報社会学論集6号』関東社会学会, pp.191-202, 1993)
- *11 末田清子『中国人学生と日本人学生の「面子」の概念及びコミュニケーション・ストラテジーに関する比較の一事例研究』『社会心理学研究』13巻, 第2号, 1998年, pp.103-111)

別表：アンケート回答結果

- 問1 先生がお茶を持ってきてくれた時
 問2 母がお茶を持ってきてくれた時
 問3 同年代の人が席を譲ってくれた時
 問4 年上の人が席を譲ってくれた時
 問5 なくした物を誰かが拾って渡してくれた時

別表1 日本人 60名

問		ごめん	ごめんなさい	すみません	申し訳ない	申し訳ございません	ご迷惑を掛けました	ありがとう	ありがとうございます	ご遠慮なく	他
1	人数(人)	1	4	18	1	0	1	1	38	1	5
	割合(%)	1.4	5.7	25.7	1.4	0.0	1.4	1.4	54.3	1.4	7.1
2	人数(人)	12	1	3	0	0	0	41	3	0	7
	割合(%)	17.9	1.5	4.5	0.0	0.0	0.0	61.2	4.5	0.0	10.4
3	人数(人)	5	4	15	2	0	0	15	21	3	2
	割合(%)	7.5	6.0	22.4	3.0	0.0	0.0	22.4	31.3	4.5	3.0
4	人数(人)	0	6	11	1	0	1	2	29	8	5
	割合(%)	0.0	9.5	17.5	1.6	0.0	1.6	3.2	46.0	12.7	7.9
5	人数(人)	0	5	13	0	0	1	1	39	0	10
	割合(%)	0.0	7.2	18.8	0.0	0.0	1.4	1.4	56.5	0.0	14.5

別表2 中国人 100名

問		抱歉	对不起	不好意思	给你添麻烦了	谢谢	客气什么	自己来	他
1	人数(人)	7	0	5	13	86	1	15	1
	割合(%)	5.5	0.0	3.9	10.2	67.2	0.8	11.7	0.8
2	人数(人)	5	0	8	8	65	1	36	3
	割合(%)	4.0	0.0	6.3	6.3	51.6	0.8	28.6	2.4
3	人数(人)	5	0	6	8	82	5	1	5
	割合(%)	4.5	0.0	5.4	7.1	73.2	4.5	0.9	4.5
4	人数(人)	4	0	15	8	59	7	0	23
	割合(%)	3.4	0.0	12.9	6.9	50.9	6.0	0.0	19.8
5	人数(人)	2	0	3	13	90	2	1	3
	割合(%)	1.8	0.0	2.6	11.4	78.9	1.8	0.9	2.6